

令和4年3月8日

保護者各位

開新高等学校

校長 田中満生

本校におけるクラスター発生についての報告並びに新型コロナウイルス感染症  
の感染状況（第4報）

3月7日（月）の報道でも発表されましたが、本校において生徒10名のクラスターが発生しました。生徒諸君・保護者各位・学校関係者各位にご心配をおかけしておりますことをお詫び申し上げます。

クラスター発生の経緯については、2月末にボクシング部の生徒複数名が感染し、そのうちの生徒が発症前にクラスで授業を受け、クラスに感染が拡大したものと考えられます。

保健所や学校による聞き取り調査の結果、このクラスでは、教員の目が届かない休み時間にマスクを外したり、鼻マスクの状態では会話をしたり、昼食時間中にグループで会話をしながらお弁当を食べるような行為があったようです。

また、公式大会を前にして特別に練習が認められている部活動内では、練習中にマスクを外した状態で15分以上会話をした結果、濃厚接触者になってしまった例もあります。

こうした、感染予防意識の低い、無責任な行動を行う極一部の生徒がいることは大変残念なことです。

新型コロナウイルス感染症に感染することは、自分の健康を損なうだけでなく、家族や友人、クラスメート、チームメートの健康を危うくする行為です。「自分は感染しない。大丈夫だろう」という根拠のない楽観的な判断で行動すると、自分では責任が取れない結果につながることを生徒の皆さん、一人一人がしっかり自覚してほしいと思います。

クラスターになったクラスの生徒に対しては、保健所のご協力を得て3月7日（月）に本校の体育館において全員PCR検査を実施しております。また、これらの生徒と接触のあった生徒についてもあわせてPCR検査を実施しました。

また、生徒の皆さんには3月7日（月）の朝から、校内放送で全校生徒に対して、感染予防へのお願いと呼びかけをさせていただきました。

学校としても、今後とも感染予防対策に努めていく所存ですが、感染の拡大を防止していくためには、生徒一人一人の自覚と協力、またご家庭のご理解とご協力が不可欠です。

新型コロナウイルス感染症の感染も3年目に入りました。

あまりにも長い自粛生活に社会・経済、人心も辟易しています。

ただ、この新型コロナウイルス感染症感染も必ず終わりの日が来るものと信じております。その日が、一日も早く訪れるように、生徒の皆さん、保護者各位のご理解とご協力を今後ともよろしくお願い申し上げます。